

平成30年度 PL学園 中学校・高等学校 学校経営計画 および学校評価

1、めざす学校像

本校の教育理念
 PL学園は、パーフェクト リバティー教団の教義に基づく教育を実践するために創設されました。
 教義の根幹である「人生は芸術である」という真理は、各人が生まれながらに持つかけがえのない唯一無二の個性を、神に依りつつ、実人生の上に誠心誠意表現していくところに人間の真の喜びがある、というものです。したがって、PL学園で学ぶ一人一人に、この真理の妙味を会得せしめ、人間力の向上を期すものです。すなわち、自分をとりまく環境の中で、旺盛な自己表現の力を養いつつ、自他祝福の力をもつ「平和人」の養成を目指すものです。

2、中期的な目標

- 1、信仰心を持った人間の育成
 - (1)、「信仰心」「祈り心」を育む
 - ア 日常生活の中に信仰を取り入れ、すべての行事・授業などに、始まりと終わりの遂断（祈り）を実践し祈りの習慣を身に付ける。
 - イ 一の日の式典の実施・参列
 - ウ 宿泊錬成の受講
 - エ 教職員の信仰心の向上を図る。校長面接や研修の実施
 - (2)、「献身する心」の育成
 - ア 学校行事・教団行事の参加を通して、人のために役立つ献身する心を育てる。
 - イ 地域への奉仕活動
- 2、確かな学力の育成
 - (1) 基礎学力の養成
 - ア 基礎学習が必要な生徒の学習指導・教育相談
 - イ 寮学習・自習室の活用で自学自習の習慣を身に付ける。
 - ウ 学習到達度テストの利用
 - (2) 受験に対応する学力の養成
 - ア 入試に向けての高度な内容の学習指導・進路指導の徹底
 - イ 英語教育の充実を図る
 - エ 自学自習の徹底を図る
 - (3) 教員研修を充実させ、次世代の新たな授業を検討する。
 - ア 教員研修と公開授業の充実を図る
- 3、豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成
 - ア、生徒を一人の人間として接し、人格を尊んだ指導を行う。
 - イ、学校と寮との情報交換を行い、学寮一体の指導を行う。
 - ウ、職員室に来やすい環境をつくり、教師－生徒間の距離を近くする。
 - エ、いじめ・暴力のない学校作りを推進する
 - オ、総合学習・生徒会活動・寮活動・クラブ活動などで良好な人間関係を形成する環境を作る。

【自己評価アンケート結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析	学校関係者評価委員会からの意見
1、信仰心を持った人間の育成 ○結果 [生徒] 【3】あなたは、日常生活の中で、祖遂断や解説など信仰的に生活していますか。 肯定 66% 【4】あなたは、積極的に献身に取り組んでいる。 肯定 82% 【5】あなたは、感謝祭に参列している。 肯定 90% [保護者] 【1】学校は「建学の精神」の浸透によく努めている。 肯定 90% 【2】学校は教育目標や、教育方針を保護者に伝えている。 肯定 90% 【5】教職員は生徒一人一人に対して丁寧に対応している。 肯定 94% 【6】本校の教育活動を通して、ご子弟は全体に成長した。 肯定 96% [教職員] 【2】生徒は、本校の創立の精神と教育理念・目標を理解している。 肯定 96% 【3】学校・寮では適切な信仰指導が行われている。 肯定 100% 【4】学校・寮では、校内美化・寮清掃などに取り組み、献身精神の育成に取り組んでいる。 肯定 100% 【5】教員・生徒は自身の信仰心の向上に取り組んでいる。 肯定 92% 【6】教員・生徒は、式典への参列や教会への参拝を行っている。 肯定 92% ○分析と今後 一の日の詣の式典（毎月1日平和の日、11先祖の日、21日感謝の日）の参列によって祈り心を育てていると思われる。とりわけ平和の日、先祖の日が登校日の場合、毎回本校講堂で式典を厳粛に挙行している。また、世の為、人の為にお役立つ働きができるよう教団行事、学校行事、寮行事、クラブ活動等を通して奉仕の心（献身精神）が身につけて来ていると思われる。今後、生徒は所属する「教会や寮」において益々個人の信仰を進めていただき、信仰の体験が校内に充実できるよう式典後の生徒体験談等、工夫を凝らして信仰心の向上に努めたい。	学校関係者評価委員会 教団代表者・保護者代表者・教会関係者・寮関係者 信仰心 PL学園の母体となるパーフェクト リバティー教団では、毎月21日に各教会で感謝祭という式典が挙行されている。この式典に90%の生徒が参列していることは、信仰心を持って暮らす姿勢でもあり好ましい。 この他、毎月1日平和の日、毎月11日先祖の日にそれぞれ式典があり、平日（登校日）の場合、校内で式典が挙行されている。生徒がこれらの式典に参列し祈り心を育てていることについて、成長段階に必要な活動であることを保護者【6】の項目からうかがえる。 生徒【4】では、生徒自身が積極的に周囲の為に役立つ働きができるという割合を示しているが、教職員【4】の割合からするとひらきがあると思われる。教職員が思うほど、生徒はまだまだ取り組めていないと認識しているのではないだろうか。また、生徒【3】と教職員【3】も生徒はまだまだ生活そのものが信仰的な状態に至っていないと感じているものと判断できる。
2、確かな学力の育成 ○結果 [生徒] 【1】あなたは、目標を持って学校生活を送っている。 肯定 85% 【10】あなたは、家や寮で勉強している。 肯定 47% 【11】あなたは、授業中はしっかり話を聞き、考えようとしている。 肯定 85% 【12】あなたは、授業内容を理解できている。 肯定 72% 【13】先生は、授業で生徒が理解しているかどうか気を配っている。 肯定 66% 【14】先生は、授業中の生徒の態度について指導が出来ている。 肯定 74% 【15】先生は、生徒が意欲をもって授業に参加できるよう工夫されている。 肯定 61% 【16】先生は、生徒を公平に評価している。 肯定 67% 【17】あなたは、語彙読解力検定・英語検定・漢字検定などの資格を取るために努力している。 肯定 51% 【18】あなたは、自分の将来の進路について考えている。 肯定 91% 【19】あなたは、自分の目標達成のための学習に努力している。 肯定 76% 【20】本校では、あなたの目標達成のための進路指導が適切に行われている。 肯定 78% 【21】本校では、あなたの目標達成のための学習指導が適切に行われている。 肯定 73% [教職員] 【8】生徒の進路希望や興味・関心に配慮した教育課程が編成されている。 肯定 88% 【9】授業は生徒の立場に立ったわかりやすい指導がなされている。 肯定 92% 【10】成績不振者への教育相談や学習指導など個に応じた指導がなされている。 肯定 96%	学力 生徒たちの多くが目標を持って取り組んでいるが、生徒の設問12など教員の努力を生徒たちは望んでいる姿が見える。 生徒が授業や学習に取り組んでいるが理解できていない部分について、教員と認識のギャップがある。教員側のスキルアップが望まれる。 教員の教材研究の時間をもっととれるような工夫が望まれる。 家や寮での自学自習についてひとりひとりに合っていない課題を出しても意味がない。それぞれの学習レベルに応じた難易度の問題などバランスよく生徒にあった課題を出すことが望まれる。 教員が入試制度の変更に対応することも求められる。また、検定などの資格を取るための努力について、生徒のニーズにあった指導を期待している。 進路指導の充実感をもっと上げてもらいたい。目標設定をしっかりして生徒の満足感をあげるため、先生方に環境作りをしてもらいたい。

<p>【11】 自習室や寮の勉強室など、生徒が集中できる学習環境が提供されている。 肯定 100%</p> <p>【12】 教員は、積極的に研修会に参加している。 肯定 58%</p> <p>【13】 英語科において、単語テストの実施や英語検定の促進を行っている。 肯定 100%</p> <p>【14】 公開授業を実施し、その都度テーマに沿った授業の研究・研修に取り組んでいる 肯定 79%</p> <p>【15】 国語科において、漢字検定の受験の促進を行っている。 肯定 92%</p> <p>【16】 進路への興味・関心の醸成を旨とし、各学年に応じた進路総合学習を計画し実施している。 肯定 96%</p> <p>【17】 スタサポや基礎学力テストを実施し、基礎学力を分析し学習指導に活用している。 肯定 92%</p> <p>【18】 大学進学希望者について、模擬試験の業者の分析アドバイス対策を講じている。 肯定 88%</p>		<p>教育の満足度を上げるためにもっと出来ることがあると思われる。そのあたり、面談で校長が教員から引き出してほしい。</p> <p>保護者に対して学校の授業の満足度を聞いてもらいたい。</p> <p>自習室、寮の勉強室の満足度を生徒にも聞いてもらいたい。</p>
<p>○分析と今後</p> <p>生徒の授業に臨む姿勢はよく、努力していることがわかる。しかし、理解度は授業姿勢に比例しておらず、改善が必要である。授業内容の理解・定着には問題演習が必要である。家、寮で自学自習の出来る生徒を育てる工夫をしながら、勉学意欲が向上するよう取り組みたい。</p> <p>学習指導要領の改訂に伴い、学内外の研修を通して必要な知識・技能を教授し、指導方法を工夫しながら必要な学習環境を整備する必要がある、外部研修への積極的な参加を促進していく。</p> <p>教員の公開授業への取り組みや、研修等の参加など、授業力・指導力の向上に努め、生徒の学習への意欲を促進するための努力をしている。公開授業では、アクティブラーニングの授業展開の手法やセンター試験の分析に組み込み、学びの質を向上させるための研修となっている。</p>		
<p>3、豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成</p> <p>A、規範意識について</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【6】 あなたは、あいさつや服装などの基本的な生活習慣を身につけている。 肯定 96%</p> <p>【8】 あなたは、あなたは、学校の規則や社会のルールを守って生活している。 肯定 99%</p> <p>【22】 本校では、相談事や悩みやあなたの将来について、気軽に相談できる先生がいる。 肯定 65%</p> <p>【23】 本校では、担任や学年の先生と面談や相談をする機会が設けられている。 肯定 73%</p> <p>【24】 本校では、服装や礼儀などはよく指導されている。 肯定 85%</p> <p>【25】 本校では、生徒や先生のあいさつはよくできている。 肯定 87%</p> <p>【26】 本校では、明るい学級づくり、雰囲気づくりに努められている。 肯定 82%</p> <p>【27】 本校では、校内の清掃・環境美化などに積極的に取り組んでいる。 肯定 89%</p> <p>【28】 本校では、ホームルームなどで人権について考える機会がもうけられている。 肯定 85%</p> <p>【33】 学校生活であったことを家族に話し合いやメールなどで伝えている。 肯定 85%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【4】 学校は落ち着いた秩序ある中で生徒を指導している。 肯定 92%</p> <p>【7】 ご子弟の礼儀やマナー意識が高まっている。 肯定 96%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【29】 本校では、服装容疑や挨拶の励行など基本的な生活態度の指導が行き届いている。 肯定 92%</p> <p>【30】 本校では、学校の規則やルールを守る指導が行き届いている。 肯定 96%</p>		<p>豊かな人間性</p> <p>生徒は規則を守りつつ楽しい学園生活をおくっているものと思われる。また、保護者も同様な認識を持っているものと思われる。</p> <p>生徒は清掃や環境美化に積極的に取り組んでいることが人間力の一つとして育成されていると思われる。</p> <p>挨拶は出来ているという結果だが、誰に対しても挨拶が出来るという所までは至っていないように感じるので更なる成長を期待したい。</p> <p>1 の日で挨拶の話しを伝えていくことが望まれる。</p> <p>気軽に相談できる先生のパーセンテージをあげたい。</p>
<p>○分析と今後</p> <p>本校生徒の礼儀・挨拶・服装・規則・モラルにおいての意識が高いことが分かる。現況に甘んじることなく「規範意識を育てる行き届いた指導」とは何かについて今後さらに探求し、指導の質を上げてゆく必要性を感じる。</p> <p>B、生徒会・部活・行事</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【29】 本校の学校行事（校外学習、学園祭、球技大会等）は充実している。 肯定 85%</p> <p>【30】 本校の委員会活動は充実している。 肯定 71%</p> <p>【31】 本校の部活動は、充実している。 肯定 90%</p> <p>【32】 あなたは生徒会・各種委員会・部活動などに積極的に取り組んでいる。 肯定 85%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【11】 ご子弟は楽しく学校生活を送っている。 肯定 98%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【7】 教団の大祭には、学園の教員・生徒全員で協力・献身している。 肯定 96%</p> <p>【31】 本校では、適切にクラブ活動が行われている。 肯定 100%</p> <p>【32】 寮やクラブ内で上下関係や人間関係が適切に指導されている。 肯定 92%</p> <p>【33】 本校では、生徒会活動が充実し、活発に活動している。 肯定 96%</p> <p>【34】 本校では、生徒会役員がリーダーシップを発揮している。 肯定 96%</p> <p>【35】 本校では、委員会活動が活発に活動し、その役割を果たしている。 肯定 88%</p>		<p>委員会活動について、活動している委員会に差があるのではないかとと思われる。</p> <p>学校行事に対しての満足度は高いが、行事を大幅に見直しより時期ではないかと思う。</p> <p>学園祭の内容は大幅に変更されたが、実際と理想とに差があるのではないかと感じた。</p> <p>生徒の自立心を育てていく行事になることが望ましい。</p> <p>生徒自身が行事を企画するような機会を作ってみてはどうかと思う。</p>
<p>○分析と今後</p> <p>委員会活動は生徒会が中心となり委員長会議を開き生徒の自主性を重んじて、活発な活動を促している。任期が短く継続した活動になりにくいこと、引継ぎ等を工夫してさらに充実した活動を目指したい。その他、概ね学校における諸活動・行事については肯定的な意見であることが分かる。</p> <p>C、愛校精神・充実感・やりがいについて</p> <p>○結果</p> <p>〔生徒〕</p> <p>【1】 あなたは、目標を持って学校生活を送っている。 肯定 85%</p> <p>【2】 あなたの学校生活は充実している。 肯定 92%</p> <p>【7】 あなたは、健康的で安全に学校生活を送っている。 肯定 95%</p> <p>【9】 あなたは、良き友人に恵まれている。 肯定 96%</p> <p>【34】 あなたは、PL 学園生であることに誇りを持っている。 肯定 88%</p> <p>【35】 あなたは、PL 学園に入学して良かったと思っている。 肯定 90%</p> <p>〔寮生〕</p> <p>【36】 あなたは、寮の住環境や日課などに満足している。 肯定 90%</p> <p>【37】 寮係は寮生のお世話を十分にしてくれている。 肯定 93%</p> <p>〔保護者〕</p> <p>【4】 学校は落ち着いた秩序のある中で生徒を指導している。 肯定 92%</p> <p>【5】 学校は生徒一人一人に対して丁寧に対応している。 肯定 94%</p> <p>【6】 本校の教育活動を通して、ご子弟は全体的に成長した。 肯定 96%</p> <p>【7】 ご子弟の礼儀やマナー意識が高まっている。 肯定 96%</p> <p>〔教職員〕</p> <p>【1】 私は、本校の創立の精神と教育理念・目標を理解している。 肯定 100%</p> <p>【26】 本校では、生徒が生徒と話しやすい雰囲気や環境を整えている。 肯定 100%</p>		<p>愛校心</p> <p>本校に入学してよかったという意見が多く、満足度が高いことがわかる。また、PL 学園生であることに誇りをもっている生徒の割合が高い割合を占めている。</p> <p>良き友人に恵まれていることや環境的な要因が大きいのと思われる。</p> <p>学力、行事といったところを向上させてより生徒の満足度を上げてもらいたい。</p> <p>保護者もPL 学園の教育について、理解いただいている。</p>

○分析と今後

生徒は全体・学年別共に肯定的である。保護者も現在の学園の教育について概ね満足しているという結果である。

4、まとめ

現在のPL学園生は、学校生活においてやりがいや充実感を持ち、規範意識が高く、生き生きと過ごしており、本校の目指す「品位ある生徒の育成」に沿った学校教育が成されていると概ね評価出来るのではないと思われる。自学自習の面で数値が低いのが気になるところである。この点を教職員と保護者が協力していく必要があると思われる。

今後も現在のPL学園ならではの持ち味を生かし、さらに一人一人に行き届いたPLの教義に基づく人間教育を目指すことが、将来社会において貢献できる人間力（自己表現の力・自他祝福の力・集団の規律秩序を正す力・結びを重んじる心）を育む学校として進歩発展出来るものと思われる。

今後もPLの教えに基づき信仰を前面にした生徒指導を継続し、子供たちとともに保護者、教員も成長する学園であること目指したい。

本年度の取り組み内容及び自己評価

中間的目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
<p>信仰心を持った人間の育成</p>	<p>(1) ア ・授業や清掃や部活等の開始と終了の遂断(祈り)を行う。 ・平和の日や先祖の日の式典後に、教えの話を聞く。</p> <p>(1) イ ・平和・先祖の日の式典を講堂にて実施する。</p> <p>(1) ウ ・年に1回 PL学園中高生錬成を教団施設で実施する。</p> <p>(1) エ ・職員の校長面談を実施 ・職員研修会の実施 ・職員全体会の開催</p> <p>(2) ア ・週に一度清掃デーを設け、清掃への取り組みを行う。 ・教団の大祭の催し物の出演や裏方として参加する。</p> <p>(2) イ ・週1回地域の地域の清掃などに取り組む(アドプトロード)</p>	<p>(1) ア 達成度 80%以上 年 10 回以上の実施</p> <p>(1) イ 年実施回数 10 回以上</p> <p>(1) ウ 年 1 回、教団の施設での実施</p> <p>(1) エ 年 1 回の校長面談を実施 職員研修会、年 1 回の実施 全体会 年 2 回の実施</p> <p>(2) ア 年間 30 回以上の実施 参加率 80%以上</p> <p>(2) イ 年 20 回以上の実施</p>	<p>活動の前後での開始の遂断(祈り) 終了の遂断(祈り)が、すべての授業・行事でほぼ 100%行われている。</p> <p>式典は H30 年度 15 回実施し、すべてで教話をいただいた。式典参列の態度が落ち着いた静粛なものとなっている。教話を聞く姿勢も良好である。</p> <p>PL 学園中高生錬成を 6 月に実施した。宿泊を伴う行事であるが、積極的に献身等に取り組み良好な受講態度であった。</p> <p>年 2 回の校長の職員面談を実施した。 8 月に教壇から講師を招き、職員研修会を実施した。全体会は、春と新年の始業の前に実施した。</p> <p>清掃デー 年 32 回実施した。 教祖祭献身参加率 90%、 PL 祭・誕生祭ほぼ 100%の参加</p> <p>アドプトロード(道路清掃) 年 21 回実施した。</p>
<p>確かな学力の育成</p>	<p>(1) ア ・定期テスト毎に成績不振者への教育相談の実施 ・土曜学習教室の実施</p> <p>(1) イ ・寮学習時間の指導・自習室(プラスワン)での指導</p> <p>(2) ア 校内予備校を開講し、塾講師による講義を展開</p> <p>(2) イ 英単語テストの実施 英語検定の実施 ハワイ語学研修の推進 公開授業などで授業技術の向上 夏期補習セミナーの実施 学力判定テストの実施・振り返り 充実したキャリア教育の実施</p> <p>到達度テスト・スタディサブリの利用</p> <p>教科研修等の研修の参加促進</p>	<p>定期考査毎に、指導生徒の選考・教育相談の実施 土曜学習教室の実施 年間 20 回 60 名以上</p> <p>自習室プラスワンの教室開放 年 70 日以上</p> <p>校内予備校 年 20 日 120 講座の開講</p> <p>英単語テストの実施 年間 3 回以上 英語検定の受験者 年間延 10 名以上 ハワイ語学研修の推進 全校で 10 名以上 公開授業 年 2 回以上の実施 夏期補習セミナー 8 日間の実施 学力判定テストの実施・振り返り 生徒アンケート【18】【20】で肯定度 80%以上</p> <p>スタディサブリの利用 宿題配信</p> <p>外部教科研修参加回数 50 回以上</p>	<p>定期考査ごと延べ 13 名の教育相談を実施した。 土曜学習教室 19 回実施 延べ 78 名の個別指導 基礎学力指導として継続して取り組む。</p> <p>自習室プラスワン教室解放日数 107 日 今年度は、目標を達成するように計画する。</p> <p>校内予備校 年 22 日 134 講座の開講</p> <p>英単語テスト 年間 3 回 全校生徒に実施した。 英語検定の受験者 22 名の実績 来年度に向けて募集を開始 9 名の申し込み 公開授業 年 2 回を実施した 夏期補習セミナーは、計画通り実施された。 学力判定テスト及び振り返りは、計画通り実施された。 【18】は 91%だが、【20】は 78%に留まった。 進路学習の内容の検討が必要である。英語科で宿題配信が行われている。他の教科でも配信できるようにしていく。 スタディサブリの利用が低調である。英語科のみの利用であり、使い方の講習等を行い、教員に宿題配信の利用を促す。</p> <p>外部研修参加数は、100 回。 新しい授業の研修や ICT 教育への研修を推進する。</p>
<p>豊かな人間性と社会に役立つ人間力を持った品位ある人材の育成</p>	<p>落ち着いた学校生活の整備</p> <p>学寮懇談会での情報交換会</p> <p>学校行事・学園祭・球技大会への取り組み 生徒会活動 クラブ活動の充実</p> <p>人権教育</p> <p>学校のルールの順守、服装容儀・挨拶などの礼儀指導</p> <p>国際理解を深める</p> <p>寮活動・寮祭・寮行楽会・寮役員</p>	<p>生徒アンケート【1】【2】肯定度 80%以上</p> <p>年間 30 回以上の実施を目標</p> <p>生徒アンケート【29】肯定度 80%以上 生徒アンケート【30】肯定度 80%以上 生徒アンケート【31】肯定度 80%以上</p> <p>生徒アンケート【28】肯定度 80%以上 人権教育 LHR 年 2 回以上の実施</p> <p>生徒アンケート【8】【24】肯定度 80%以上</p> <p>国際理解 LHR の年 1 回の実施</p> <p>生徒アンケート【36】【37】肯定度 80%以上</p>	<p>【1】85%【2】92%の肯定的な回答であった。</p> <p>年間 33 回の実施であった。</p> <p>【29】85%【30】71%【31】90%の肯定的な回答であった。生徒会や部活への取り組みは積極的である。クラブ活動も教育活動の一環として促進していきたい。</p> <p>【28】85%の肯定の回答であった。 人権教育 LHR は年 3 回の実施(高 3 は 2 回)</p> <p>【8】99%【24】85%と規範を順守する意識の高さがみられた。 国際理解 LHR 年間 1 回実施した。卒業生の海外留学体験の講演をおこなった。海外に興味を持たせるような、調べ学習の取り組みを行いたい。</p> <p>【36】90%【37】93%の肯定的な回答であった。</p> <p>学校生活や生徒会活動・クラブ活動などが、充実したものとなるように、生徒を主体とした自主的な活動を展開していきたい。</p>